

おかげさまで、2024年2月1日をもちまして、ベレ出版は25周年の節目を迎えることになりました。四半世紀もの長きにわたりベレ出版を応援し、支えてくださったすべての皆さんに心より御礼申し上げます。

1999年2月に4点の語学書を発行して以来、ベレ出版では800点あまりの新刊を発行してきました。ヒットした本もあれば、残念ながら苦戦した本もありますが、そのすべての本が書店さんで展開・陳列され、たくさんの読者の目に触れることができました。ベレ出版の本を多くの読者の手に届けてくださる書店員さんなしには、ここまで続けることはできませんでした。本当にありがとうございます。

## —— 時代が変わっても、書店さんには不変の価値があります

さて、この25年で書店や出版を取り巻く環境は激変しました。ご承知のとおり書籍・雑誌の売上は低迷し、全国の書店数は大幅に減少しました。また、書店員さんへの待遇も厳しさを増し、少人数のスタッフで運営せざるを得ないお店が数多くあります。25年の間には、懇意にしていた店員さんが志半ばで書店から離れてしまうことも多々目にしてきました。年々、環境が厳しくなっているのをひしひしと感じます。

しかし、そんな中でも書店さんの役割、価値は今も不変です。書店さんがあるおかげで、読者は未知の本と出会う機会が得られます。書店さんがなくなってしまうと、読者は本を知る機会、手に取る機会を失います。それは、出版社の商売としても困ることですが、何よりも読者にとって大変に不幸なことです。

本は、読者の手に渡り、読んでいただければじめて価値が生まれます。書店さんは世の中にも、ベレ出版にも、必要不可欠な存在です。このことを、改めて皆さんにお伝えしたいです。そして、これから先も、書店さんとともに成長していくために、私たちは「どうすれば書店さんのお役に立てるか」を常に考えていく所存です。

## —— 良質な書籍、独自性のある企画を追求します

書店さんのお役に立つために何をすべきか。出版社としてはまず、「書店さんがお店に置きたくなる良質な書籍を作る」ことこそが、当然のことではあります。最も重要です。

“良質な書籍”とは何でしょうか。答えは一つではないと思いますが、ベレ出版が常に目指しているのは「他の本では代替できない価値がある書籍」です。それは、取り扱うテーマに独自性があるものだったり、類を見ないほど丁寧な解説がなされたものだったりもするでしょう。何にせよ、「読者にとって、他の本ではなく、その本を選ぶ理由が明確にある書籍」を作ることを突き詰めていきます。読者に喜ばれる本で、書店さんの魅力的な売り場づくりに貢献したいと思えます。

それから、出版社と書店さん双方にとって「稼げる商品であること」も、間違いなく重要です。良質な書籍とは、「内容がよく、かつ“売れる”書籍」であるべきです。派手には売れなくとも、堅実に売れて利益につながる書籍を発行できるように、今後も不断の努力を重ねます。

## —— ベレ出版の営業の役割 書店さんに情報をお届けする意味

書店さんのために出来ることのもう一つは、書店さんに有益な情報をご提供することです。ベレ出版の営業部では、書店員さん目線の情報提供を心掛け、書店さんが知りたい情報は何か、役に立つ情報は何かを、いつでも考えるようにしています。この「ベレベレ通信」はその象徴的存在です。自社の書籍を紹介するだけでなく、他社商品も含めた売れ筋のご紹介、棚作りのコツや基礎知識、出版社の枠を超えたフェアの提案などを行ってきました。この取り組みは今後も必ず続けていきます。

また、ベレ出版は創業当初から、書店さんに訪問しての提案型営業に力を入れてきました。今、現場の書店員さんは接客や業務に追われて多忙を極め、出版社と話す時間はとて取れないという声も聞こえてきます。ただ、それでもベレ出版としては、お店に直接伺い、短時間でも担当者さんと面と向かってお話しすることが、書店さんにとっても大切なことだと考えます。

立地もレイアウトも客層も異なるそれぞれの書店さんに適したご提案をするには、実際にお店に足を運ぶことが不可欠です。また、データをいくら見ても、それだけでは売上は伸びません。自分の目でお店と棚を見ることで、精度の高いご提案をすることができます。

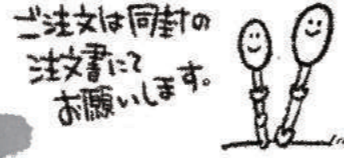
書店さんはあらゆる商品を眺めながらの全体最適を考えますが、出版社は商品ごとの最適配置を探ります。その視点の違いにこそ、書店さんと出版社が意見交換することの意味があると思っています。ぜひ率直なご意見、ご要望をお聞かせください。また、売れ筋の情報や拡販のアイデア、ときには拡材のご提供など、売上を伸ばすためのお手伝いをしますので、お店に伺った際には少しだけお時間をいただくと嬉しいです。

## —— これから先も「学びなおし」の出版を続ける使命

ベレ出版は「学びなおし」の出版社です。出版市場の売上が低迷していると言っても、ベレ出版が取り組む「学び」や「学びなおし」というテーマについては、むしろ関心を持つ人は増えているように感じます。

お客様が書店に行く動機はいろいろあります。困ったり、悩んだりしているとき、その解決を本に求めている人も多いと思います。ベレ出版の本が、そのすべてに応えられるわけではありませんが、その中のいくつかは、ベレ出版の本で学ぶことによって解決されるかもしれません。そのお一人、お一人のための本を今後も作り、それを書店さんから読者に届けていただき、微力ながら世の中をより良くしていく。それがベレ出版の使命です。その実現のために、引き続き書店の皆さんに倍旧のお力添えをお願いする次第です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

# 3月新刊インフォメーション



音声 DL 付

## 10日で学ぶ はじめてのタイ語

難波江ティチャー A5 並製 本体 2,100 円  
978-4-86064-758-2

本書は、これからタイ語を学ぼうと思っている方、過去タイ語を学ぼうと思ったものの挫折してしまった方のための、まず10日間から始めるタイ語の入門書です。初級文法に入る前段階として、実用的な場面で使う実用的な単語やフレーズを1日当たりちょうどいい分量で学びます。単語や発音を毎日少しずつでも練習し、継続することによって10日間でも基本的なコミュニケーションがとれるレベルにタイ語能力を高めることが可能です。本書をひと通り行なったあとは、『みっちり学ぶ初級タイ語』でさらに文法を強化しステップアップしましょう! 旅行、出張、短期滞在の方にも、気軽にタイ語に触れてみるのにおすすめの1冊です。

音声 DL 付

## 自己紹介からはじめてどんどん仲良くなるための英会話表現集

曾根田憲三 四六並製 本体 2,000 円  
978-4-86064-760-5

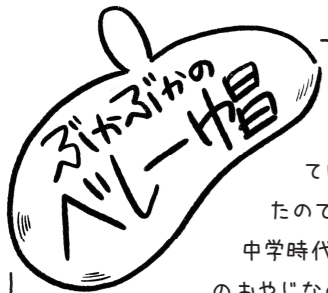
自己紹介は、人と出会って最初に自分の印象を与える重要な機会です。そこから話を広げて、楽しくおしゃべりをして、お互いのことを知って友情や信頼関係へと発展していくきっかけになります。英会話を学ぶなら、自己紹介の表現からはじめてみませんか。本書では、最初の挨拶から名前、出身地、趣味などの基本的な表現から、性格、夢、将来、価値観についての表現まで、円滑なコミュニケーションに欠かせない表現を豊富に紹介します。詳細な文法解説と、語彙と表現についての丁寧な解説も付いています。ぜひ活用して実践的な英語学習を進め、たくさん友だちを作りましょう!

【全面改訂版】

## まずはこの一冊から意味がわかる統計学

石井俊全 A5 並製 本体 2,100 円  
978-4-86064-759-9

2012年初版のロングセラーを大幅にリニューアル! 20世紀初頭、統計学は確率論と結びついて、現象を解析する手法を編み出しました。その手法が、農場試験場で開発された「検定」です。「検定」は、私たちが観察した結果が偶然に起こったのか、それとも何か特定のパターンやメカニズムが働いているのかを判断するための手段です。本書の目的の一つは「検定」の原理を理解し、与えられたデータをソフトで解析でき、その結果を解釈できるようになることです。1章では、検定・推定の原理の理解、検定・推定における前提と結論の解釈に重点をおいて改訂されました。2章では、オーソドックスに数学的な準備をしてから、検定・推定の細かな論理的展開を追っていきます。



### 2024年のチャレンジ (シンタニ)

中学時代の恩師、新卒で我が母校に着任し私たちが初めての卒業生ということで今でもとてもよい関係が続いています。その恩師、数年前に校長職を定年退職した後ビックリするほど畑違いな転職を果たして周囲を驚かせたのですが、今度は居酒屋をオープンすることになったとのこと。先日旧友たちと初めてお店にお邪魔したところ、中学時代あんなに怖かった先生が、いかにも気の良さそうな居酒屋のおやじとして厨房で腕を振っておりました。厨房のおやじなのですがオーダーなど声をかける時の呼び名は「先生」。ちょっと面白い空間でした。そして別の日、今度は高校時代の友人、超一流IT企業をすでに退職し、今年2月に居酒屋を始める予定との連絡がありました。居酒屋起業ネタで二度目のビックリです!!

それにしても、歳を重ねてからの新たなチャレンジは、無鉄砲な若気の至りのような危うさが心配で...ということもないですから、型にはまらない攻めの姿勢がひたすらカッコイイ。聞くだけでワクワクします。私には今までの人生とまったく異なる夢...は現状ありませんが、周囲を少しだけ驚かせるような自由な人でありたい!とはいつもこっそり思っています。編集者ですしね。目先のところで2024年、周囲をワクワクさせられるような攻めの企画を仕込むぞ!と、2人のおじさんにパワーをもらってひっそり心に誓った新春です。

# ベレ出版「創業25周年フェア」と読者謝恩企画・社会貢献活動のご案内

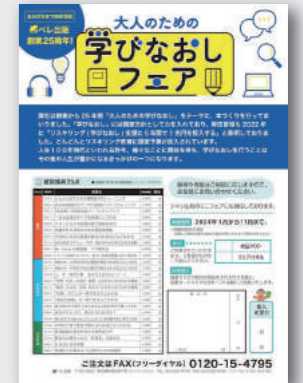
本紙1面でも述べさせていただきました通り、私たちベレ出版は創業以来、「大人の学びなおし」に役立つテキストを発行し続けてまいりました。25周年の節目にあたる2024年は、あらためて「学び」の楽しさや大切さを多くの方に伝えていけるような1年にしたいと考えています。そのための具体的な活動内容の一部を、この場を借りてご紹介させていただきます。今回は弊社の情報のみお知らせする形になってしまいますが、ご一読いただけますと幸いです。



## 「大人のための学びなおしフェア」の開催をご提案いたします! (2024年1月~11月の期間内)

### □ フェア概要

2022年10月の所信表明演説で、岸田首相が「リスキング支援として5年間で1兆円を投じる」と表明したことから、世の中の「学びなおし」に対する意識は高まってきています。そして、日々書店に来店されるお客様と「学び」というキーワードの親和性は、とりわけ高いように感じます。そこで今回、ベレ出版の主要ジャンルである「語学」「自然科学」「人文社会」の書籍の中から、「学びなおし」に適したアイテムを選びすぐったフェアを、全国の書店様に昨年末より順次提案させていただいております。「人生100年時代」とも言われる昨今、このフェアがきっかけとなり、「学び」の楽しさや新たな生きがいなどを、ご来店のお客様が発見し、ひいてはご展開いただく書店様の売上増に貢献することができれば幸いです。



### □ フェア売り上げ寄付

今回の「大人のための学びなおしフェア」の売上の一部を、認定NPO法人カタリバを通して、学びの機会に恵まれない子どもたちへ寄付いたします。

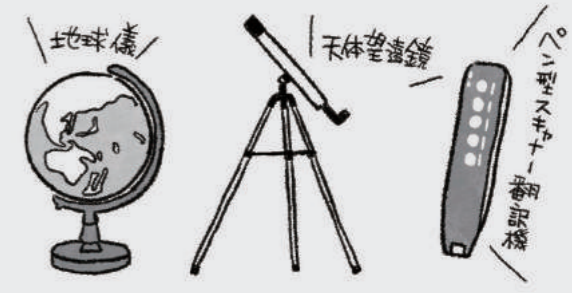
フェア専用注文書もごさいますが、銘柄や冊数など、お店の規模・客層に合わせたオリジナルフェアを組むこともできますのでお気軽にご相談ください。

### 認定NPO法人カタリバ (認定特定非営利活動法人カタリバ)

全国で子どもの教育支援活動を行う、東京都の認証を受けた認定NPO法人。貧困・災害・不登校など、どんな環境に生まれ育ったとしても日本のすべての子どもたちが自らの意志で未来を切り拓くことができる社会を目指して、2001年から活動を行っている。全国6か所の施設とオンラインで、年間約10万人の子どもたちに安心できる居場所や食事、多様な学びの機会を届けている。

### □ フェア連動読者プレゼント企画案内

フェア対象書籍をご購入のお客様の中から抽選で、「学び」に関する豪華賞品が当たるプレゼント企画を実施いたします。該当書籍に巻かれているフェア帯記載の応募券を切り取り、ハガキに貼付してご応募いただく形です。外れてしまった方のために、図書カードが当たるWチャンス企画も行います。



創業してからずっと貫いてきた「学ぶ人の支えになりたい」という思いを詰め込んだ書籍を、書店の皆さまのお力を借りて、一人でも多くのお客様・読者に届けることができたら、出版社として、これに勝る幸せはありません。どうかお力添えを賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

